

合併号

ふくでんかい学園新聞

社会福祉法人福田会

2009年2月1日 発行

TEL 03-3400-4009 (福田会東京本院)

TEL 03-3407-3433 (宮代学園)

FAX 03-3407-0478 (両施設共通)

今号から合同で発行することになりました。
今後とも宜しくお願い致します！



今回から新聞に学園新聞に登場する知的障害児施設宮代学園。東京本院同様宜しくお願い致します！
毎年恒例、合同での行事については4面・5面で！

大勢の方に来ていただいて、大掛かりなことが...詳しくは2面で！

ご挨拶

宮代学園 園長 大江良信



皆様こんにちは。四月から宮代学園にまいりました大江と申します。

高取前園長同様よろしくお願いいたします。

着任して驚いたことが二つあります。

その一つは、着任した頃はちょうど園内の桜が満開で、都心にありながら“福田会の施設はなんと自然豊かな環境にあるのだろう”と感動しました。

あれから、時期が経過しましたが、季節の変化とともに、裏山の木根の花や正門入り口の紫陽花などが目にも鮮やかに咲いてくれます。そして、自然がそのまま子どもの皆様に素晴らしい自然の教材となっています。夏の時期は園内の保存樹木林などで鳴いている蝉や蝶を観察したり、タモで一生涯懸命捕獲しようとしているなど都心では考えられない姿が見られます。

その二つは、宮代学園の子ども達がとても元気一杯だということです。五月には通学している学校の運動会を見学しましたが、元気はつらつ堂々と競技や演技に取り組んでいました。しかも皆頑張って、良い成績をおさめていました。私の前の仕事は、高齢者を支援する施設に勤務していました。福田会は東京本院を含めて、逆に子どもの施設であり、子ども達から自然に元気をいただける素晴らしいさを実感しています。

福田会の経営理念に「児童憲章の「児童は、人として尊ばれる。」、「児童は社会の一員として重んぜられる。」、「児童は、よい環境の中で育てられる。」ということを基本とする。すべての差別を排除し、個人の尊厳を守り、公平・平等かつ客観的な支援をする。専門知識、技術を提供することにより地域社会全体の福祉の向上に資する開かれた法人となる。とあります。これ等の理念に添って必要な福祉サービスを総合的に提供することを目指し、施設運営に努力してまいります。

@本院 グラウンドを緑にしよう！

日本サッカー協会のご厚意により、本院のグラウンドに芝が植えられました。都心のど真ん中に芝のグラウンド...1日も早く一面緑に生まれ変わることを楽しみにしています。



(左から)
川淵前会長、高見理事長、元Jリーガー水内猛さん



都心のわりに広い土のグラウンドなので、これが一面芝になると思うと、ドキドキします！



前会長、理事長にもお手伝いいただきつつ...



たくさんのスタッフの方にもお集まりいただきました。



芝刈り機もいただきました！



いつかグラウンドが緑になることを願って...

@本院 夏の思い出作ってきました♪

～長い長い夏休み。各寮趣向を凝らして夏の思い出作りをしてきました～

サツキ・カエデ寮



8月16日～19日までの3泊4日、静岡・山梨両県に夏旅行に行きました。今回のテーマは、自然の中で生活すること、自分のことは自分で行うこと、One for all All for one、この3つとしました。参加者1人1人に役割があり、それぞれが準備をしました。しおりを書いたり、食器を洗ったり、初めてテントで寝る子もいて、園のグラウンドで練習をしました。旅行1日目と2日目には、大きなログハウスに泊まりました。薪で火を起こし、夕飯を作り、夜には広いリビングの床で、レクリエーション係の子達が楽しいゲームをしてくれました。また、昨年に引き続き、まなびの森の活動にも参加させて頂きました。3日目は、山登りや湖遊び、樹海探検など、グループに別れて活動しました。夜は、西湖のキャンプ場でBBQ、キャンプファイヤー、テント宿泊と、1日中大自然の中で時間を過ごしました。最終日に、温泉に入って帰りましたが、バスの中ではみんな寝ていました。今回の旅行を通し、改めて自然の中で子どもが育つ大切さを感じ、子ども達が自然の中で本当に生き生きとしている表情を嬉しく思いました。最後に、今回の旅行にご協力頂きました住友林業の皆様、本当にありがとうございました。

フタバ寮



海は広いな大きいな

フタバ寮の今年の夏休みは、セミ取りがブーム。園内には豊かな木々が生き茂り、毎年多くのセミが羽化しますが、今年にはミンミンゼミが大発生。「朝の苦行」(すなわち勉強時間)を乗り越えようと日課のように虫網片手にせっせと昆虫採集。昆虫には迷惑な話ですが、お陰様で宿題の題材にもさせて頂きました。行事では、小学生はポリショイサーカス鑑賞や九十九里浜での宿泊。幼稚園以下の児童はアンパンミュージアムや葛西臨海水族園、プールなどにそれぞれ行ってきました。8月にはフタバ寮児童に新メンバーも一人加わりさらにパワーアップ。あっという間に夏休みの時は進み、進まないのは宿題だけ...と言いたいところですが、今年にはみんな勉強もコツコツと頑張って、無事宿題も予定通り終わることが出来ました。ホッ...



夏の風物詩...



グループホーム



海にも...



山にも...

今年の夏の旅行のテーマは「自分で旅を作ろう!」「不便さに困ってみよう!」。初日は東京から伊豆まで、中・高校生は個人グループで電車移動しました。路線図にとらめっこしながら、現地までの小旅行。皆無事に到着できました。2日目は2人1組での自由行動。予め各組で行程を決め、予算内で移動。いつもお世話になっているご近所の皆さんへのお土産と、最終日のうどん・豆腐作りの材料もリストを基に各グループで買いました。うどんも豆腐も、見た目はイマイチでも味は満点!食べられる幸せもちょっぴり感じてくれたのではないのでしょうか。



極太(?)手打ちうどん



こちらは豆腐作り

無事に旅行を実施することができました。思い出がまた1つ増えてくれたなら何よりです。

@本院 @宮代 夏の終わりは祭りです！

例年恒例のわいわい祭りが8月24日に行われました。今年はいいにくの雨模様だったため、室内で規模を縮小しての開催となりましたが、活気のある楽しいお祭りになりました。



手作りの横断幕で皆さんをお出迎えです

壁一面に作品も飾られ、祭りの始まりです！



当日はいいにくの雨模様だったにも関わらず、たくさんの方が来園してくださいました！



ソフトクリーム販売も、美味しいと評判でしたよ！



今回のスペシャルゲストはVOXRAY(ボクスレイ)のみなさん。お忙しい中来て頂き、素敵なハーモニーとメロディーを聞かせて下さいました！間近で聞くプロの歌声に子ども達も驚きつつ、一緒に楽しんでいました！



職員有志もちょっぴり芸を披露させてもらいました



こういう作品にはジーンときますね



今回も例年通り、たくさんのボランティアさんに出展していただき、お祭りを盛り上げてもらいました。毎年お世話になっている方々にも、今年新たに参加して下さった方々も感謝です！



実行委員もお疲れ様でした

今回のわいわい祭りは参加して下さった皆様にチケット購入をしていただく形にさせていただきました。皆様にお支払いいただいたチケット料金は、子ども達の生活に還元させていただきます。ありがとうございました。

@宮代

港特別支援学校の夏祭りに参加しました

宮代学園の子どもたちが通っている港特別支援学校の夏祭りが7月19日(土)に行われました。毎年、子どもと職員でお客さんとして楽しませていただいていたのですが今年は学校から出店のお誘いをいただき、学園としても日頃お世話になっていること、他の出店している団体との交流、短期入所事業の宣伝も兼ねて出店することにしました。港特別支援学校の夏祭りは今まで24回(つまり24年間です)開催されていますが初の試みです。



フランクフルトの販売と合わせて短期入所のパンフレットも用意しました。フランクフルトほどの配布は出来ませんでした。関心を持っていただきパンフレットを持っていったお客さんもいたので少しは宣伝ができたかな...と思います。以前に短期入所の利用をしていただいたことのある馴染みのお顔が拝見できたり、他に出店している通所施設の職員さんから「利用者さんがお世話になっています」とご挨拶いただいたりもしました。このような繋がりを大切にしていきたいと思っています。



店舗はフランクフルト屋さんです。以前に外部団体の催し物に出店したことがあるのでノウハウがあります。お店を担当した職員の大塚も模擬店の"エキスパート"となっているので安心して出店することができました。

フランクフルトは200食分用意しました。学校のお友達や先生をはじめ地域の人、学園の子どもたちが買いに来てくれて夏祭りが終わる前には完売となりとても好評でした。少しですが売り上げもあったので子どもたちに還元していきたいと思っています。



宮代学園を知ってもらうためには自分(学園)たちから地域に出ていくが一番です。それには地道な積み重ねが大切だと思うので、またこのような機会を利用して学園をPRしていけたらと思っています。記 鈴木

全国大会3位おめでとう！

宮代学園やまぶき寮の坂本悟君(青鳥特別支援学校3年)が第8回全国障害者スポーツ大会「チャレンジ! おおいた大会」(10月11日~13日)に参加しました。種目は、フットベースボールです。この競技はソフトボールに似た団体競技で1チーム11名で行います。坂本さんは学校で日頃からフットベースボールの有力メンバーとして努力し、活躍していたことが今回の全国大会参加に結びつきました。東京代表の一員として頑張り、結果は見事3位でした! おめでとうございます!

2007年度決算報告

@本院

収入		支出	
措置費収入	149,467,420	人件費	140,672,142
補助金収入	65,792,256	事務費	21,889,013
寄付金収入	4,438,239	事業費	29,369,686
雑収	9,645,964	施設整備・積立金支出	41,486,922
経常収入計	229,343,879		
施設整備等 補助金収入	984,000		
収入計	230,327,879	計	233,417,763
		収支差額	3,089,884

@宮代

収入		支出	
措置費収入	33,569,433	人件費	154,013,893
自立支援費等収入	87,765,776	事務費	14,335,951
補助金収入	72,586,574	事業費	18,390,276
寄付金収入	641,930	施設整備・積立金支出	13,216,376
雑収	4,557,942		
経常収入計	199,121,655		
施設整備等 補助金収入	1,414,680		
収入計	200,536,335	計	199,956,496
		収支差額	579,839

温かいお気持ちに感謝致します

皆様からご理解・ご支援をいただけることに日々感謝しております。今号では2008年4月～12月中にご寄付・ご招待頂いた方々をご紹介します。 (敬称略・順不同)

安倍晋三・昭恵、プリティッシュスクールイン東京PTA、杉浦瑞泉、桂木明夫、川淵企画、観音院・白石慈恵、(株)信画堂、新田英雄、社団法人東京文具工業連盟、渋谷区サッカー協会、新居協子、オフィスニグンニイバ、萩野昭子、永森京子、パテル寿美、ABCインターナショナル、和田光明、小西健裕、竹中愛、(株)新生銀行、平野君子、中村文雄、寺脇加恵、(株)フジオ・プロダクション、早坂智佳子、(株)イグフィコーポレーション、ソニー・デジタルエンタテインメント・サービス、赤坂りえ子、一井圭子、金隆宏、(株)ソフトクリエイト、高橋由希子、全国シャンメリー協同組合、カーブス高輪、日本鏡餅組合理事長 樋口元剛、(株)レイ、クラブ・デ・トラント、社団法人馬主協会、(株)モマインターナショナル 匿名有志一同、ウィローブルックインターナショナルスクール、興和商事、(株)プレナス、ハーゲンダッツ、久保原大、(財)毎日新聞東京社会事業団、金・ラム、松本ゆきえ、アントニオ、(株)ジーエービー代表取締役 秋山剛、(株)ローソン、川端譲、橋本節子、田川加奈子、和田猛志、渋谷区中学校PTA連合会、(株)タイスケ、キズナー(株)、日高秀敬、鈴木荘平、佐藤孝、吉川銀二、窪川和志、加藤信之、(株)晃永 野瀬明美、LOHAS-Next株式会社 木村芳久、立石真澄、叙々苑、セカンドハーベスト、渡辺、アメリカンクラブ、MBK PARTNERS有志、パークレイズキャピタル証券、篠崎光正、日本フードサービス協会、高島屋労働組合、東京中央ロータリー、東京スピリット21ライオンズクラブ、岡田達雄、久保貴子、東京銀座ロータリークラブ、東京銀座新ロータリークラブ、東京築地ロータリークラブ

【行事招待】

(株)ミュージックプラント(川崎美枝子)、FC東京、タイスケ、モルガンスタンレー(金・ラム)、トスカーナ代々木、現代人形劇センター、育成支援課、善意銀行、ハートでアート、KIDS、(株)豊田、寿し常、東京ヴェルディ、トスカーナ六本木、水内猛、聖心女子大学、ランナーズ、日本アムウェイ(株)、慶応ライチウス会、杉浦瑞泉

9～12月の出来事

ご支援・ご協力も頂きながら、こんな活動をしてきました。子ども達にとっても、良い機会になってくれていたと思います。

@本院

<サツキ・カエデ寮>

9月...ブロックサッカー、トスカーナ招待

10月...秋外出(コココーラ見学、いも掘り&スイートポテト作り、NHKスタジオパーク見学、山の手沿線ウォーク&銭湯)、サッカー観戦招待、ハロウィンマラソン招待

11月...ディズニールランド・シー招待

12月...クリスマス会、大掃除

<フタバ寮>

10月...秋休み遊園地外出・地域運動会・大学学園祭招待・動物園外出

11月...七五三・フタバ寮運動会・ディズニールランド招待・畑作り

12月...クリスマス会・餅つきetc.

<グループホーム>

10月...地域運動会・ハロウィンマラソン

11月...ディズニールランド招待

12月...クリスマス会

@宮代

11月...旅行～越後湯沢(8・9)、渋谷区身障連合会運動会(23)、

12月...クリスマス会(24)

編集人のつぶやき

今号から法人全体としての新聞となりました。まず、発行がずれ込んでしまったことをお詫び申し上げます。なかなか編集作業が進められずここまでできてしまったので、季節外れな内容になってしまいましたが、思いを馳せながら(?)お読みいただければと思います。

さて、次号は3月くらいですかね。その前にもう1回発行すべく、腕まくりはしているところですが、どうなることやら。手作り新聞の良さを保ちつつ、次号に向けて準備をはじめましょうか!